

## 黒野城跡大型看板支柱補強工事

黒野城跡・南側土壘上の「黒野城跡」大型看板のアルミ支柱が、草刈り刃により損傷を受けていることを踏まえ、損傷防止対策を講じました。

既存のアルミ角パイプにアルミアングルを重ね、更に周囲に発泡スチロール及び塩ビ管を巻いて補強しました。



## 令和6年度研究会活動（令06.04～R07.03）

研究	定例登録	研究会（1回／2ヶ月） 岐阜市民活動団体登録＆黒野会館利用団体登録
	調査研究	調査・研究活動（古文書・歴史文化全般） 蛇の目紋瓦調査 今川七面堂解体 文化財調査保存活動（図録作成）
	行事	外部団体との交流 令06.05.08 大洲史談会一行 岐阜関ケ原古戦場記念館見学で歓迎 令07.03.23 東海環状自動車道岐阜I.C開通プレイベント 武将隊参加
	講演	令06.05.22 紙芝居「於母ヶ池物語」貴久家 令06.06.30 垂井町観光協会「ワガワガ」垂井「竹中家と加藤家」 令06.08.29 加納の歴史・景観講座「加納と黒野」 中山道加納宿まちづくり交流センター 令06.10.08 岐阜関ケ原古戦場記念館小和田哲男館長 黒野城のYoutube撮影来城案内 令06.10.20 ぎふメディアコスモスドキドキテラス 紙芝居「郷純造と誠之助親子物語」 令06.11.16 黒野小土曜学習「こどもまつり」 紙芝居「黒野のお殿さま」 令07.01.12 黒野自治会連合会「二十歳のつどい」 紙芝居「黒野のお殿さま」
	案内	令06.09.28 黒野まちづくり協議会 歴史探訪 黒野城下町めぐり
	環境	令06.06.17 「洞の史跡案内」案内板設置 令06.09.27 「黒野接骨院」看板→「二ノ丸資料館」新設 令06.11.12～12.06 既設案内板の維持管理
	美化活動	黒野城跡をタンボボ・菜の花で埋め尽くす作戦 黒野城跡に桜木植付 市公園課へ申請、薄墨桜苗木1本植付 堀め手側土壠跡草刈・除草剤
	展示	令06.08.14～08.20 岐阜市庁エントランスホール「黒野城と加藤貞泰パネル展」 令06 令和7年度 県博物館マイミュージアム出展計画申請 令06.10.26～10.27 黒野会館まつり 加藤貞泰没後400年記念パネル展 令06.11.02～11.03 黒野校区文化祭 加藤貞泰没後400年記念パネル展 城跡分館「黒野城情報板」保守・掲示管理 西部コミュニティセンターロビー展示 令07.02.15～02.22 ぎふメディアコスモスNPO活動パネル展
	広報	令06.04～06.11 紙芝居「郷純造と誠之助親子物語」制作 令06.08 「訪ねてみよう！黒野城下町」マップ改訂第3版1,000部発行 「学ぼう！ 加藤貞泰と関ケ原合戦」マップ原稿編集 会報「甦る！黒野城 第12号」発行・13号編集 ホームページの編集・維持管理（フェイスブック） 黒野城リーフレット・城下町パンフ・DVDの継続配布
その他		令06.04～06.06 活動資金の確保（寄附金活動）（岐阜市芸術文化振興事業団申請） 備品購入（火縄銃模型・紙芝居郷純造旗・旗ポール20本・貞泰旗10枚）

## 令和6年度 ご寄付いただいた事業者さま（敬称略・順不同）

新日本ガス株式会社 / 黒野病院 / 誠広会 平野病院 / ヨツハシ株式会社 / 福富医院 / 西村歯科医院 / 友とぴあ 西本整形外科リハビリクリニック / 株式会社平成調剤薬局 / 立山クリニック / 久世工業株式会社 / 日本いぶし瓦株式会社 みながわ内科循環器科クリニック / 杉浦紙工株式会社 / 株式会社杉山興業 / 株式会社 むつみ / 黒野金融懇話会（5社）

## 会報『甦る！黒野城』Vol. 13

発行者：黒野城と加藤貞泰公研究会

発行年月：令和7年4月（2025）

編集者：篠田哲郎・河口耕三・信田朝次

問合せ・連絡先：HP [facebook.com/kuronojyo](http://facebook.com/kuronojyo)

TEL 090-1786-6564 河口耕三

～編集後記～

令和6年度は、岐阜関ケ原古戦場記念館の小和田館長の黒野城Youtubeや岐阜I.Cプレイベント効果により、黒野城の知名度が向上しました。また令和7年度は県博物館での資料展示などさらに大きなイベントが控えています。今後も宜しくお願いします。 編集担当：篠田哲郎



## 黒野城と 加藤貞泰公研究会



### 「戦国・小和田チャンネル」に黒野城登場！

10月8日、岐阜関ケ原古戦場記念館の小和田哲男館長が黒野城を取材に訪問。11月から、Youtubeでお城と城下町を15分にわたって紹介。日本全国に発信されました。



【岐阜関ケ原古戦場記念館】〈シリーズ岐阜の城〉黒野城と加藤貞泰

戦国・小和田チャンネル 登録済み 5.43万人

Youtube「戦国・小和田チャンネル」〈シリーズ岐阜の城〉黒野城と加藤貞泰



2025.04 vol. 13

### 岐阜 I.C の地元・黒野城をアピール！

3月23日、東海環状自動車道・岐阜I.C開通を記念するプレイベントが開催され、約3,000人の市民が来訪されました。当研究会も、I.Cから約3kmの黒野城をアピールするため黒野城武将隊を結成し、特設ステージで「祝・東海環状自動車道・岐阜I.C開通 ようこそ黒野城へ」との来城を呼びかけました。



## 紙芝居「郷純造と誠之助親子物語」発表



黒野出身の郷純造が明治新政府勤務中に大蔵省に推薦した渋沢栄一が新1万円札の顔となり、また純造が生誕200年、長男の誠之助が生誕160年の節目を迎えることを記念し、紙芝居「郷純造と誠之助親子物語」を企画・制作しました。

9月28日開催「黒野歴史探訪 黒野城下町めぐり」での発表を目標に準備しました。朗読の脚本は郷一族の郷和彦氏に依頼、校正を郷孝夫・名知勲・河口で数回の検討を行なうとともにイメージ画を提案。絵は和彦氏長男の学氏が全てオリジナル作品でパソコン描画、妻の朋子氏が助手で誠之助を担当し、全23枚を完成。黒野歴史探訪のほかにぎふメディアコスモスでのメディコスまつりや黒野校区文化祭で披露。これらにより、研究会制作の紙芝居は第7作目になりました。

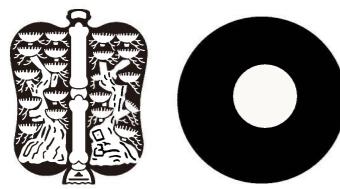
## 「洞の史跡案内」板設置

6月17日、洞の深坂神社に「洞の史跡案内」板を設置しました。2年前に洞地域の紙芝居「於母ヶ池物語」を制作し、昨年は「黒野歴史探訪—洞の史跡めぐり」の会場として多くの市民に紹介しました。これらの調査資料を元に、案内板の企画を進めてきました。洞地域で市民の目に触れる場所として深坂神社が候補に挙がり、洞の松井久自治会長と調整し、最も相応しい場所として今回の設置となりました。設置には洞の自治会関係者、神社総代、当研究会が立会、取付工事をサインタワーが担当しました。

案内板は、黒野自治会連合会の助成金と地域の事業者様の寄付金にて制作・設置を行ないました。今後も多くの人に洞の歴史を知りたいことを期待します。



## 「加納の歴史・景観講座」で「加納と黒野城主の関係」を講演

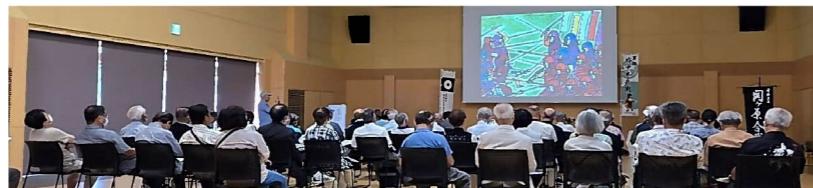


奥平家家紋

加納宿を中心とした歴史文化継承と地域のまちづくり活動の場である「中山道加納宿まちづくり交流センター」が令和2年10月に開館。館内に和傘や加納城のジオラマなどを展示してある会場にて、加納まちづくり会の水野律子会長のご依頼で15名の参加者に講演と紙芝居「尉殿堤」を上演しました。

加納及び黒野の関係は、亀姫に関する口伝、廃城後黒野城の門や石材を光国寺へ移設、貞泰繼室と亀姫四男松平忠明繼室の父が同じ小出吉政であること、また渋沢栄一と関係があった郷純造による加納藩などの藩債処分、誠之助と関係した加納の偉人平生鉄三郎等が挙げられ、これらを紹介し、加納と黒野とのご縁を伝えました。

## 垂井町で「竹中家と加藤家」を講演



6月30日、垂井町のワイワイプラザ垂井で、戦国武将竹中半兵衛・重門父子と加藤光泰・貞泰父子の関係を河口会長が説明し、続いて紙芝居「閑ヶ原」を上演しました。垂井町は閑ヶ原のお隣りにあり、西軍が陣した南宮山や竹中氏の陣屋跡があり、町の観光協会も閑ヶ原合戦を観光資源と捉えて歴史観光に力を入れ、今回の講演会を企画されました。参加者も70名を超え、活発な質問もあり、有意義な講演会となりました。

## 小和田哲男岐阜関ヶ原古戦場記念館長 黒野城を取材に



岐阜関ヶ原古戦場記念館では、Youtubeで岐阜の城をシリーズで紹介しており、小和田館長及び広報スタッフ3名が動画づくりのため黒野城を来訪。当研究会の会長及び会員と挨拶の後、土塁の上から研究会の案内板を利用して黒野城と城主加藤貞泰を紹介、その後城下町の外堀等を取材されました。戦国時代の研究の第一人者であり、人気のある館長のYoutube動画「黒野城と加藤貞泰」編は、5ヶ月で5,500回のアクセスがありました。

本動画のURLは、以下を参照ください。

検索方法「戦国・小和田チャンネル 黒野城」

## 「黒野城と加藤貞泰公」パネル展が岐阜市庁舎で



8月14日～20日の1週間、当研究会の長年の夢であった岐阜市役所でのパネル展が実現しました。多くの市民が通る1階エントランスホールに、黒野城と加藤貞泰公の生涯、特に閑ヶ原合戦での活躍をパネルにまとめて展示。市民の方へPRしました。秋の黒野会館まつり、校区文化祭でも同様のパネル展を開催しました。

## 「二十歳のつどい」で紙芝居「黒野のお殿さま」上演



1月12日、西部コミセンで開催された「黒野地区二十歳のつどい」に、当研究会の紙芝居「黒野のお殿さま」の上演を主催者である黒野自治会連合会から依頼され、紙芝居部会が上演しました。今年で二十歳の参加者は黒野小学校6年のとき、社会学習で当研究会が黒野城下町を案内したことがあります、「ふるさと教育」をしっかり学んでいます。

## 七面堂 天井絵等調査・測量及び書籍編集、見学会開催予定

黒野・今川地区にある七面堂(120年前の明治時代の建造物)が、後継者不足及び本堂老朽化の理由で解体が決まりました。当研究会は、地域の貴重な文化財が消滅するのを憂い、解体前に建物の調査測量を行いました。解体時には天井裏から多数の行灯が発見され、それらを貰い受けて洗浄・保存を行いました。また絵師・伊原寶水等による見事な天井絵100枚を回収し、その調査・記録・保存を行いました。

今後は、七面堂の歴史や測量成果等を収録した本の出版や、天井絵や測量成果等を展示する見学会の開催を予定しています。



図録番号 1-4 今川七面堂 格天井絵  
絵師 伊原寶水  
墨書き 明治乙巳 貝水生筆 朱色落款  
(明治38年 1905年)